

特集

看護記録の効率化 ケアする時間をつくるための業務改善

働き方改革がうたわれ、看護師の業務においても超勤時間の短縮、業務の効率化が求められています。その一方で常に質の向上を目指し、各現場でさまざまな業務改善が進められています。なかでも「看護記録」は超勤理由の上位に常に挙がり、各所で看護記録の効率化の運用やそれに伴う業務改善が検討されています。本特集では、看護記録に関する新たな潮流と、具体的なさまざまな取り組みを紹介し、自院での業務改善につながるヒントの提供を目指します。

今求められる看護記録と今後の展望◎瀬戸僚馬

【コンテンツのシンプル化】

PCAPS 導入による看護記録の効率化◎高木智美

看護記録ツールマスタ HCbooks の活用と看護記録の効率化

◎秋元ますえ、内堀由美子

BOM で進化するクリニカルパスと看護記録の効率化◎船田千秋

【記録手段の電子化（IT 活用による記録の効率化）】

IT を活用した看護記録の効率化◎疋田智子

音声入力と AI を活用した看護記録業務の短縮と質の向上の両立

◎森口真由美

患者のそばでケアを行うための業務改善と記録の効率化

◎矢嶋知己

巻頭シリーズ

看護と倫理 尊厳を護るケアの担い手として◎石垣靖子／清水哲郎

アートとケア◎アサダワタル

特別記事

地域医療構想における連携を推進するための「情報共有シート」の実装に向けて

◎小林美亜／瀬戸僚馬

編集後記

▶昨年9月に「第1回セルフ看護推進研究会」が開催され、その前日に初めて飯塚病院を取材しました。以前から「セルフ看護」に関する記事や学会発表を見ていたので、イメージはあったのですが、実際に病院内を見学させていただき、スタッフステーションで看護師がほとんどおらず、ナースコールも鳴らない様子や、屋台化したナースカートで作業をしながら病室にいる看護師を見て「他の病院とは違う」ことを肌で感じました。なにより、スタッフの表情が明るく、患者さんとも、スタッフ同士でもしっかりコミュニケーションをとっている様子が印象に残っています。▶今回の特集では、飯塚病院やセルフ看護の導入にチャレンジしている病院のさまざまな工夫や、定着のためにどのようにアプローチするかを、具体的な事例を交えて紹介いただきました。超勤時間の短縮や医療安全などまさに今の問題の解決策となるだけでなく、組織文化の変革のヒントとして広まる可能性を感じています。（石塚）

▶いつもご愛読いただき、ありがとうございます。また、年間購読をさせていただいている読者の方には重ねてお礼を申し上げます。▶2020年発行号から年間購読のご案内ページを毎月掲載させていただいているほか、看護管理学会の会場では年間購読を募るキャンペーン活動をさせていただいています。▶社内で雑誌の担当者が意見交換をする定例会議が開催されていますが、「読者の気持ちに立つ」という言葉が飛び交います。その中でふと、私自身が雑誌の年間購読をしていないことに気づき、自分が関心のあるテーマの2社2誌の年間購読を始めてみました。すると、誌面づくりや愛読者の方とのコミュニケーションについて、自誌における課題が見いだされました。▶前払いでの定期購読料とは、編集室を信頼しまだ見ぬ未来の誌面に期待して投資していただいていることだと認識しております。期待を裏切らない誌面を毎月心掛けてまいります。（小齋）

看護管理 第30巻第3号

2020年3月10日発行（毎月1回10日発行）

発行 株式会社医学書院

代表者：金原俊

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

Published by IGAKU-SHOIN Ltd.

1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo

©2020, Printed in Japan

定価 本体1500円＋税

2020 年 年間購読料

冊子版 本体16920円＋税

冊子＋電子版/個人 本体19920円＋税

電子版/個人 本体16920円＋税

（いずれも送料弊社負担）

『看護管理』編集室（担当：小齋、石塚、伊藤）

TEL03-3817-5777 FAX03-5804-0485

E-mail kangokanri@igaku-shoin.co.jp

http://www.igaku-shoin.co.jp

【年間購読のお申し込み先】

医学書院販売・PR部 TEL03-3817-5659

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権（送信可能化権を含む）は、株式会社医学書院が保有します。本誌を無断で複製する行為（複写、スキャン、デジタルデータ化など）は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的（診療、研究活動を含む）で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

【JCOPY】（出版者著作権管理機構委託出版物）複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構の許諾を得てください（TEL03-5244-5088 FAX03-5244-5089 info@jcopy.or.jp）。

本誌掲載論文・記事のタイトル頁最下段に記された [0917-1355/20/紙：¥500/電子：¥750/論文/JCOPY] は、1論文1回複製の料金を明示したものです。これは表示のない論文等にも適用されます。JCOPYへのご連絡の際には、筆頭著者名・論文名と併せて本表示をご提示くださるようお願いいたします。

*「看護管理」は、株式会社医学書院の登録商標です。

facebook, twitter やってます！

facebook アカウントをお持ちの方は「いいね！」をお願いします。
//www.facebook.com/kangokanri1991/
twitter アカウントは、@kangokanri です。
合わせてフォローをお願いします。
//twitter.com/kangokanri